

平成21年度総合計画進行管理対象主要事業の進捗状況について

平成22年2月23日
総合政策部 政策審議室

◆【行財政運営上の課題として全庁的に対応すべきもの】

No	項目 ○進行管理対象内容	平成21年度事業の 進捗状況(1月末現在)	●21年度の主な事業内容 ⇒平成21年度事業内容の達成のための取組
1	行政改革の推進 (新たな行政改革大綱の策定) ○大綱の策定状況	4月 「懇談会」の設置準備（公募委員の募集を含む） 6月 第1回「懇談会」の開催（3次行革の成果、新大綱の基本的な考え方） 7月 広報紙7月号掲載（第3次行政改革の取組と成果） 8月 第2回「懇談会」の開催（新大綱の基本的な考え方） 10月 第3回「懇談会」の開催（新大綱の構成） 11月 第4回「懇談会」の開催（新大綱の概案） 12月 大綱素案作成 1月 大綱素案に対するパブリックコメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ●新たな行政改革大綱の策定 ⇒「行政改革大綱策定懇談会」の運営 ⇒市民意見の聴取、周知活動 （市政世論調査の実施、広報うつのみや7月号に特集記事を掲載）
2	宇都宮ブランドの確立 ○事業の進捗状況	4月～宇都宮ブランド推進協議会（5回） 6月～創造ボランティアが活動を開始 9月 まとめのワークショップを開催 10月 第5回宇都宮ブランド推進協議会でブランド・メッセージ「住めば愉快だ宇都宮」を決定 10月 ブランド・メッセージ発表イベントを開催 1月～市内外に向けた情報発信開始	<ul style="list-style-type: none"> ●官民共同組織「宇都宮ブランド推進協議会」の設立 ⇒市民をはじめとした全市一体的な取組の検討及び実施 ●市民を巻き込んだ本市の魅力探し・整理 ⇒「創造ボランティア」によるワークショップを開催（6月） ⇒「創造ボランティア」が、地元学や出前プライドカフェなど個別の活動を展開（7月～） ⇒ブランド・メッセージを決定し、発表イベントを開催（10月） ⇒宇都宮商工会議所と共に、オリオン通りにアンテナショップ「宮カフェ」を設置（11月） ●市内外に向けた戦略的な情報発信 ⇒ブランド・メッセージを活用した発信策として宇都宮のPR映像「愉快CM」の制作と宇都宮愉快写真展を実施（1月） ⇒首都圏イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと祭り東京への出展（1月） ・新宿でのイベント開催（3月予定）

3	地区行政の推進 ○体制等の検討状況	4月 検討体制の見直し 5月～全庁的検討の開始 8～11月 地域行政機関の取扱業務及び組織体制の見直しについて地区行政推進委員会等での協議 12月～住民の意思を反映したまちづくりを推進するための仕組みについて地区行政推進委員会等での協議	●地域行政機関の機能・組織体制の整理 ⇒地域行政機関の取扱業務の見直しについて、昨年度策定した方向性・基準に基づき、全広域的な検討を行い、地区行政推進委員会等で協議中 ●住民の意思を反映したまちづくりを推進するための仕組みの検討 ⇒本市の住民自治制度の方向性について検討中
4	緊急経済対策の推進 ○事業の進捗状況	4月 中心商業地支援対策の実施（中心商業地出店等促進補助金の拡大、市民広場使用料の引き下げ） 雇用支援対策の実施 （緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別事業を開始、雇用助成制度の対象拡大、トライアル雇用助成制度の創設） 雇用に係る制度・事業等の啓発PR活動開始 5月 定額給付金、子育て応援特別手当、DV被害者生活支援給付金給付事業の実施 6月 緊急雇用対策事業、公共事業の追加実施 低炭素型地域活力創造事業の実施 学校地上デジタル化対策事業の実施など 7月～各種セミナー募集開始・講座実施（夜間職業訓練、高齢・若年者等への就業支援セミナー、パソコン講座等） 9月 中小企業金融支援対策の実施（融資枠の拡大、信用保証料補助金の増額） 10月末 公共事業等の上半期執行実績 64.3% 12月 緊急雇用対策事業、公共事業の追加実施、臨時相談窓口の開設	●中小企業金融支援対策 ⇒制度融資の実施（融資枠の拡大、信用保証料補助金の拡充） ●中心商業地支援対策 ⇒中心商業地出店等促進補助金の拡大 ⇒市民広場の料金引き下げ ●雇用支援対策 ⇒緊急雇用対策事業の実施（6、10、12月追加実施） ⇒夜間職業訓練等の実施 ⇒雇用助成制度の拡充 ⇒トライアル雇用助成制度の施行 ●公共事業の早期実施 ⇒公共事業等の上半期執行計画率87%に設定

◆【各部局の主要施策事業で全庁的に進行管理を行うもの】

I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために

No	項目 ○進行管理対象内容	平成21年度事業の 進捗状況(1月末現在)	●21年度の主な事業内容 ⇒平成21年度事業内容の達成のための取組
5	地域医療体制の充実 (救急医療体制の充実強化事業) ○事業の進捗状況	4月～5月 救急医療対策連絡協議会を2回、輪番制病院分科会を3回開催し、新たな二次救急医療体制の運営に係る基本的事項を協議・決定 6月 二次救急医療体制運営に関する協定書の締結 病院群輪番制が4病院体制で稼働、協力病院等の支援体制が全面稼働 7月 病院群輪番制が5病院体制で全面稼働 救急医療体制の確認を行う医療監視の実施（～10月） 8月 救急医療対策連絡協議会の開催（新たな体制の運営状況の検証方法、救急医療の適正受診促進策の検討） 9月 救急医療を守り育てるシンポジウムの開催（救急医療の適正受診への理解・協力を呼びかけ） 11月 救急医療対策連絡協議会の開催（新たな体制の運営状況の中間報告、救急医療の適正受診の手引き作成について） 12月 救急医療対策連絡協議会において、救急医療の適正受診の手引き監修（～2月）	<ul style="list-style-type: none"> ●宇都宮市救急医療対策連絡協議会の運営 ⇒新たな二次救急医療体制の稼働に向け、具体的な協議検討を実施し、運営に係る基本的事項を取りまとめ。6月に協定書を締結し、新たな体制が稼働 ⇒8月から、救急医療に対する市民の理解と協力を確保する方策の検討 ⇒2月に、新たな二次救急医療体制の稼働状況について、検証を実施予定 ●病院群輪番制の運営 ⇒6月に、病院群輪番制が4病院体制で稼働 7月に、病院群輪番制が5病院体制で稼働 ●輪番制病院と救急告示医療機関の連携促進 ⇒基本的事項に基づき、6月から、輪番制病院と協力病院等との間で相互支援体制が稼働 ●救急医療の適正受診の手引き作成配布 ⇒11月～2月に、救急医療対策連絡協議会で検討し、3月に全戸配布予定
6	障がい者の就労支援の充実 ○事業の進捗状況	4月 就労相談事業の委託 5月 わく・わくショッピングUの開設 7月 官公需発注状況調査 8月～わく・わくショッピング出張販売会実施 9月 プロジェクトU第1回研究会の開催（目的の共有化、事業所との意見交換など） 10月 プロジェクトU第2回研究会の開催（消費トレンドの確認など） 官公需発注状況調査	<ul style="list-style-type: none"> ●障がい者の工賃水準の向上を図る「宇都宮版工賃倍増事業」の実施 ⇒授産品創造・開発プロジェクトUの推進、 ⇒授産活動支援事業（わく・わくショッピングUの設置・運営、市イベント等の出店調整、新たな仕事の受注開拓等）の実施 ⇒官公需の受発注の促進 ●障がい者施設が運営する店舗への助成 ⇒「おみせやさん」の運営協議会への助成 ●就労相談事業の実施 ⇒(社福)宇障連に事業補助

		<p>11月 プロジェクトU第3回研究会の開催（商品アイデア案のリストアップ）</p> <p>12月 わく・わくショップUのウェブサイト立ち上げ</p> <p>プロジェクトU第4回研究会の開催（新商品案の絞り込み）</p> <p>障がい者自立支援協議会「就労支援部会」を設置</p> <p>1月 プロジェクトU第5回、第6回研究会の開催（新商品の最終選定、ブランド名の決定等）</p> <p>官公需発注状況調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者就労支援センターの設置検討 ⇒センターのあり方の検討
7	総合的な少子化対策・次世代育成支援策の構築 ○計画の策定状況	<p>4月～計画の評価、課題抽出、ニーズ調査分析</p> <p>8月 第1回（仮称）うつのみや子どもプラン策定会議の開催</p> <p>10月 第2回（仮称）うつのみや子どもプラン策定会議の開催</p> <p>1月 第3回（仮称）うつのみや子どもプラン策定会議の開催 （「(仮称) 宮っこ子育ち・子育て応援プラン」と「(仮称) 宇都宮市保育サービス向上ビジョン」、「(仮称) 宇都宮市保育所等の整備方針・整備計画」の素案協議）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「(仮称) 宮っこ子育ち・子育て応援プラン」の策定 ⇒子どもに関する施策・事業の現状分析、課題・今後の方向性の整理（～8月） ⇒「(仮称) 宮っこ子育ち・子育て応援プラン」の基本的な考え方、施策体系の検討（～10月） ⇒「(仮称) 宮っこ子育ち・子育て応援プラン」の素案の検討（～12月） ⇒「(仮称) 宮っこ子育ち・子育て応援プラン」の策定（3月策定予定）

Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために

No	項目 ○進行管理対象内容	平成21年度事業の 進捗状況(1月末現在)	●21年度の主な事業内容 ⇒平成21年度事業内容の達成のための取組
8	地域教育推進体制の整備 ○体制等の検討状況	4月～府内検討 7月 社会教育委員及び生涯学習センター運営審議会への検討 状況報告 10月 教育委員会（委員協議会）社会教育委員及び生涯学習 センター運営審議会への中間報告（22年度からの地域教育 推進体制）	●地域教育推進センター機能（家庭教育 支援機能含む）の整備に向けた検討 ⇒中央生涯学習センターとの業務の整理 ⇒教育委員会（委員協議会），社会教育委員，生涯学習センター運営審議会への中間報告 （10月） ●市街地生涯学習センターの今後のあり方の明確化 ⇒市街地生涯学習センターとみんなでまちづくり課まちづくり支援担当の業務の整理 ⇒教育委員会（委員協議会），社会教育委員，生涯学習センター運営審議会への中間報告 （10月）
9	小中一貫教育と地域学校園の 推進 ○事業の検討状況	4月～教職員及び関係団体（宇都宮市PTA連合会，歯科医師会） への説明会の実施 6月～モデル地域学校園教職員との意見交換会，校長会議， 教職員対象研修会の実施 7月 小中一貫教育推進会議（懇談会）開催 9月～運営会議開催（各モデル地域学校園） 10月～保護者・地域住民向けリーフレット発行 1月～児童・生徒向けリーフレット発行	●小中一貫教育制度の推進 モデル小中学校対象 ⇒小中学校長等との意見交換会，教職員対象研修会の実施 ⇒小中一貫教育手引書の検討 ※2月配布予定 ⇒先進地（横浜市）視察（11月） 全小中学校（モデル校以外）対象 ⇒教職員向け研修会実施 ⇒教職員向け啓発リーフレット発行 家庭，地域対象 ⇒周知啓発（保護者・地域住民向けリーフレット，広報誌，HP等） ⇒各種関係団体等（宇都宮市PTA連合会，歯科医師会等）への説明会実施（19団体 延べ23回） その他（制度全般） ⇒推進会議（府外）の意見を集約し，活動事例プラン（地域団体等の地域学校園参画 活動事例集）を作成中 ⇒9年制教育学校の在り方について検討中

III 市民の快適な暮らしを支えるために

No	項目 ○進行管理対象内容	平成21年度事業の 進捗状況(1月末現在)	●21年度の主な事業内容 ⇒平成21年度事業内容の達成のための取組
10	もったいない運動の推進 ○事業の進捗状況	4月～もったいない約束等の検討部会の開催（4回） 5月～もったいない運動市民会議の開催（4回） 9月 もったいないフェア宇都宮2009の開催 「もったいない約束」及び「もったいない日・もったいない月間」を制定・発表 10月～広報紙やホームページ等を活用した「もったいない約束」及び「もったいない日」の周知啓発 公共施設等へ「もったいない約束」のパネルを掲出 市職員生協を通した、「もったいない日」における「マイバッグ・マイ箸運動推進キャンペーン」の実施 11月 市民会議に「普及啓発検討部会」及び「もったいないフェア検討部会」の設置	●市民主体の推進組織「宇都宮市もったいない運動市民会議」の運営 ⇒定期的に会議を重ね、「もったいない約束」及び「もったいない日・月間」の制定や「もったいないフェア」の開催について協議・決定するなど、市民主体の活動を展開 ●「もったいないフェア」の開催、「もったいない約束」、「もったいない日・月間」の制定 ⇒市民会議を中心に、9月27日に宇都宮城址公園で、第1回目の「もったいないフェア」を開催 ⇒フェアにおいて、「もったいない約束」及び「もったいない日・もったいない月間」を発表
11	ごみの減量化・資源化の推進 (プラスチック製容器包装資源化事業) ○事業の進捗状況	【資源化施設の整備】 5月～施設建設工事着工、周辺自治会への周知 6月～施設搬入路等設計委託契約締結 12月 施設運転委託業者の決定、施設搬入路等工事着工 1月 施設名称を「エコプラセンタ下荒針」に決定 【周知啓発事業】 5月 リサイクル推進員研修会開催（19回） 5月～下野新聞掲載（3回） 下野新聞情報誌「A s p o」掲載 宇都宮ケーブルテレビでの放映（5/25～6/1） 6月～自治会講習会（714回） 9月～イベントによる周知（8回） 10月 広報紙掲載 不動産管理会社説明会開催（100社） 自治会回覧板への掲載（24地区、1,000枚） 11月 不動産管理会社への個別訪問（34社） 新分別パンフレット全戸配布 市職員向け研修会 12月 市民ホール展示（7日～11日） 1月 大学～新分別パンフレット配布（6,021部） 大規模事業所向け説明会（154事業所） 収集運搬許可業者向け説明会（104事業所）	●資源化施設の整備 ⇒5月から施設建設工事着工（～3月） ⇒6月から施設搬入路等設計を実施（～9月） ⇒11月から施設搬入路等工事に着手 ⇒今後、周辺自治会等への周知を図りながら、施設の建設とともに、施設運転の準備や搬入道路の整備を推進 ●周知啓発事業 ⇒5月 リサイクル推進員研修会開催 ⇒5月から新聞、広報紙等のメディアの活用による周知 ⇒6月から自治会講習会（～1月） ⇒9月からイベントによる周知 ⇒10月 不動産管理会社への説明会 ⇒11月 新分別パンフレットの全戸配布 ⇒2月 資源とごみの分け方出し方【保存版】の全戸配布

IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために

No	項目 ○進行管理対象内容	平成21年度事業の 進捗状況(1月末現在)	●21年度の主な事業内容 ⇒平成21年度事業内容の達成のための取組
12	農業王国うつのみやの推進 ○事業の進捗状況	<p>【担い手の支援】</p> <p>5月～「担い手育成総合支援協議会」の体制強化</p> <p>9～10月 認定農業者の農業経営、農村女性の起業に係る個別訪問の実施</p> <p>1月 認定農業者経営改善セミナー実施</p> <p>【水田の有効活用】</p> <p>5月 「産地確立対策」助成制度の新設（菜種、米粉用米等）</p> <p>7月 「水田等有効活用促進対策」の周知・受付</p> <p>8月 ナタネの搾油実施（宇都宮市菜の花プロジェクト推進協議会実施）</p> <p>10月 22年産ナタネ・飼料用米の作付推進（水田協議会実施）</p> <p>11月 ろまんちっく村への米粉製粉機設置、利用開始 ナタネ油の販売（農林業祭） 「耕作放棄地対策協議会」設立</p> <p>12月 全国検討会にて菜の花プロジェクト推進協議会の事例発表</p> <p>1月 米粉利用促進に向けた各種取組の実施（市内小学5年生へレシピ集の配布など）</p> <p>【園芸・畜産農業の振興】</p> <p>4月 畜産防疫対策、宇都宮牛復興プロジェクトの実施</p> <p>9～10月 省エネ、環境保全型の生産施設等整備への補助事業の実施</p> <p>11月 農薬適正使用・生産履歴記帳推進説明会の開催</p> <p>12月～適正施肥推進事業、耕畜連携事業の実施</p> <p>【地産地消の推進】</p> <p>9月 学校給食出荷支援（パイプハウス）事業の実施</p> <p>10月 「食の街道」と連携したスタンプラリー実施</p> <p>11月 地産地消強化月間（各地区の農業祭でのPR）</p> <p>毎月 朝市開催（城址公園）</p>	<p>●地域農業の担い手に対する支援の充実</p> <p>⇒「地域農業担い手支援ネットワーク」の構築</p> <p>⇒新規就農者に対する新たな支援制度の構築</p> <p>⇒農村女性の起業を支援するしくみの構築</p> <p>●水田の有効活用</p> <p>⇒飼料用米・米粉用米の作付促進</p> <p>⇒「菜の花プロジェクト」の推進</p> <p>●園芸・畜産農業の振興</p> <p>⇒「園芸用作物生産施設等整備事業」の実施</p> <p>⇒「適正施肥推進事業」の実施</p> <p>⇒バイオマスマウン構想に基づく耕種農家と畜産農家の連携による「堆肥化促進」</p> <p>⇒優良素牛生産基盤の拡大など「畜産振興事業」の実施</p> <p>●地産地消の推進</p> <p>⇒学校給食への出荷支援や地産地消推進店の認証、第3日曜日の城址公園における朝市開催など</p> <p>●農畜産物のブランド化の推進</p> <p>⇒うつのみや農産物ブランド推進協議会による事業実施</p> <p>⇒戦略的広告などによるブランド農産物の販売促進</p> <p>●アグリネットワーク推進事業</p> <p>⇒農商工業者が連携した研究会の開催</p> <p>⇒会員同士の情報共有・交流促進</p> <p>⇒プロジェクト提案募集などの実施</p>

	<p>【農畜産物ブランド化推進】</p> <p>7～9月 各種イベント等での農畜産物等の出展、PR (船橋東武物産展ほか)</p> <p>10～11月 首都圏消費者対象収穫体験ツアーの実施 新たな宇都宮牛協会の設立</p> <p>1月 「ふるさと祭り東京」(東京ドーム)への出展</p> <p>【アグリネットワーク推進】</p> <p>5月 アグリビジネス創出促進事業審査部会開催（12採択）</p> <p>9月 会員交流会の開催</p> <p>12～1月 商品開発等に向けた研究会の開催（3回）</p> <p>1月 とちぎ食と農の展示会・商談会へ参加（7プロジェクト）</p>	
13	<p>大谷地域振興の促進</p> <p>○事業の進捗状況</p> <p>【取組方策の検討】</p> <p>4月～イメージアップに寄与する取組について検討</p> <p>7月 大谷石の特性を活かした商品開発に向け産学協議を開始</p> <p>8～10月 具体的研究内容の検討・協議</p> <p>11月～産学での共同研究の実施</p> <p>【安全対策の促進に向けた地域との連携・協議】</p> <p>5月～安全対策に係る三者協議（県・市・公社）（計3回）</p> <p>7月 安全対策に係る四者協議（国、県、市、公社）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源の特性の把握及び特性を活かした取組方策の検討 ⇒大谷ブランドを活用したイメージアップへの取組 ⇒大谷石の特性を活かした商品開発に向けた、大谷石材協同組合の取組の支援 ●安全対策の促進に向けた地域との連携・協議 ⇒地域住民や県・大谷地域整備公社等の関係機関との継続的な協議

V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために

No	項目 ○進行管理対象内容	平成21年度事業の 進捗状況(1月末現在)	●21年度の主な事業内容 ⇒平成21年度事業内容の達成のための取組
都心部活性化の推進及び回遊性の向上			
14	中心市街地活性化基本計画 の策定 ○計画の策定状況	4月 中心市街地活性化協議会設立(府外任意組織) 7月 新規事業の検討 8月 計画素案の作成 9月 中心市街地活性化協議会の法定化 10月 協議会総会開催 1月 計画案の作成、協議会総会開催、中心市街地活性化シンポジウム開催	●中心市街地活性化協議会設立 ⇒まちづくり推進機構及び商工会議所と連携し、協議会を設立 ●中心市街地活性化基本計画策定、国への認定申請 ⇒府内検討組織において検討(策定委員会、作業部会を開催) ⇒中心市街地活性化協議会及び国との協議・意見交換を継続して行う
	市街地再開発事業 (馬場通り西地区) ○事業の進捗状況	7月 再開発組合において臨時総会を開催し、管理規約・管理会社等を決定 10月 保留床取得者により、共同住宅部の販売を開始	●再開発ビル本体工事 ⇒本体工事が進捗中
	宇都宮駅東口地区整備事業 ○事業の進捗状況	4月 暫定駐車場の開設 土地区画整理事業の清算事務完了 5月 グループ七七八の最優先交渉者辞退 7月 事業見直しにあたり、府内検討組織を設置 8月 懇談会の市民委員を公募 8月～府内検討会議の開催(2回) 9月 東西自由通路改修工事に着手 10月 事業用地の暫定利用事業者を公募 11月 第1回の懇談会を開催 11月～事業用地の利用事業者を段階的に決定 1月 府内検討会議を開催	●施設整備の推進 ⇒JR東日本との工事施行協定に基づき、東西自由通路改修工事を7月に着手 ⇒立地施設等の整備推進に向けた府内検討組織及び外部組織(懇談会)を設置し、今後の事業取組みを検討 ●土地区画整理事業完了 ⇒年度当初に清算事務を実施
15	土地区画整理事業の推進 (小幡・清住地区) ○事業の進捗状況	4月～1月 まちづくり協議会の開催など(7回実施)	●地区整備計画のとりまとめ ⇒地元のまちづくり協議会と話し合いを行いながら、整備計画案を検討中

	雀宮駅周辺地域整備の推進		
16	雀宮駅東地区整備の推進 ○事業の進捗状況	4月 基盤整備に関する用地交渉（市道713号線ほか） 5月～水路工事 6月～駐車場造成工事、道路工事、図書館建設工事 7月 仮駅舎整備開始 9月 仮駅舎切り替えに関する地元周知（広報誌掲載） 10月 仮駅舎切り替え完了 10月～橋上駅舎・自由通路整備	●基盤整備の実施（用地取得、工事） ⇒平成23年3月末の雀宮駅東口開設に向け、計画的な用地取得と駅関連施設など都市基盤整備を実施 ●第3図書館の整備 ⇒図書館建設工事発注（6月） ⇒図書館（複合機能部分を含む）の管理運営等のあり方について検討中
	雀宮駅西地区整備の推進 ○事業の進捗状況	4月～10月 ・関係機関協議（国、県、JR等） ・地元説明会の開催 ・地域住民へ個別説明 ・地権者等の同意取得 11月 ・地権者等の同意取得 ・区画整理事業認可申請 12月 ・区画整理事業認可取得 ・仮換地指定 ・移転補償	●事業計画等の確定 ⇒6月に地元説明会を開催 ⇒6月～土地区画整理事業への同意取得に向けた地域住民への個別説明を実施中 ⇒9月 区画整理区域の確定 ⇒10月 区画整理に係る同意取得 ⇒12月 区画整理事業認可取得 ●街路、駅前広場等基盤の整備（用地取得、工事） ⇒6月に街路事業が県から事業認可
17	(仮称) 第2次宇都宮市都市計画マスタープランの策定 ○計画の策定状況	4月 全体構想(案)公表 7月～「地域別構想」に関する地域別ワークショップを開催（6箇所） 10月～都市計画審議会（2回） 1月 「地域別構想」素案を策定	●都市計画マスタープラン策定 ⇒地域別ワークショップの開催、「地域別構想」素案の作成（都市計画審議会を開催）
18	公共交通ネットワークの充実 ○事業の進捗状況	●「都市・地域交通戦略」の推進 4月 「宇都宮市都市・地域交通戦略策定協議会」から報告書の提出 8月～パブリックコメントの実施 9月 宇都宮都市交通戦略の策定	●「都市・地域交通戦略」の推進 ⇒「宇都宮市都市・地域交通戦略策定協議会」から提出された報告書を基に、計画案を作成 ⇒パブリックコメントを実施（8／3～9／3） ⇒宇都宮都市交通戦略の策定（9月）

	<p>● LRT導入に向けた市民理解の促進</p> <p>4月 「宇都宮市都市・地域交通戦略策定協議会」「新交通システム検討委員会」「バスシステム検討委員会」から報告書の提出</p> <p>10月 市民説明会開催の延期</p> <p>●地域内交通の確保</p> <p>4月 「板戸のぞみ号」の試験運行開始（3か月）</p> <p>4月～アンケート調査の実施（豊郷・河内・五代若松原）</p> <p>7月 「板戸のぞみ号」の試験運行期間延長（6か月）</p> <p>住民説明会の開催（今泉・泉が丘・御幸）</p> <p>7月～住民主体の検討組織設置（城山・瑞穂野・篠井・国本・富屋）</p> <p>10月 「清原さきがけ号」フリー乗降制度導入</p> <p>1月 「板戸のぞみ号」本格運行に向けて、「地域公共交通会議」を開催</p> <p>ユッピー号河内線の宝井団地等への延長</p>	<p>⇒計画の施策事業を進行管理する組織を設置予定（2～3月）</p> <p>● LRT導入に向けた市民理解の促進</p> <p>⇒3委員会からの報告を受領（4月末）</p> <p>⇒市民説明会の延期</p> <p>●地域内交通の確保</p> <p>◆導入に向けた取組（意識醸成・意向把握等）</p> <p>⇒地域住民の意識醸成や意向把握（中心市街地含む）のため、住民説明会やアンケート調査を実施</p> <p>⇒地域住民の主体的な取組に対する支援として、住民主体の検討組織の設置及び参画、運行計画の作成支援等を実施中</p> <p>◆導入地区における取組（利用促進等）</p> <p>⇒「清原さきがけ号」の利用促進策として、フリー乗降制度を導入し、周知PR活動を実施。また、アンケート調査を実施し、運行計画の見直し等について検討中</p> <p>⇒「板戸のぞみ号」の試験運行による課題を検証するため、11月にアンケート調査を実施。一定の利用者が確保できており、地域住民の継続意向も高いため、1月の地域公共交通会議における関係者の合意を受けて、4月1日から本格運行を開始</p> <p>⇒上河内地域代替バス（ユッピー号）の利用促進策や全市的整合について検討中</p>
--	---	---